

広報 ひこね

特集

直弼のこころ

生誕 200 年目の出会い



- 新ごみ処理施設の
建設候補地の公募予告 . . . 7
- 募集 ホタルの観察会 . . . 10
- 市職員を募集します . . . 15
- 知って得する介護の知識 . . . 16
- 不妊治療費の助成を行っています . . . 23

2015

6
/
1

今年は、江戸幕府の大老として日本を開国へと導き、諸外国との交易・交流の門戸を開いた彦根藩主・井伊直弼の生誕200年を迎えます。

どの地域でも、地元出身の偉人を誇る思いがありますが、彦根での直弼は、そのような思いを超えて、功績が高く評価され、慕われています。その背景には、明治時代に、政治的な思惑から直弼に下された悪い評価を覆そうと、彦根の人々が顕彰活動を続けてきたことがあります。

そして、今もその思いは受け継がれています。一方で近年、直弼の文化活動が評価されたり、その個性が明らかになったりするなど、新たな評価がなされつつあります。

生誕200年を迎えるこの機会に、功績や人柄、文化人としての側面など、まだまだ全国に知られていない直弼の魅力発信するため、記念事業「井伊直弼公生誕200年祭」を開催します。

今回の特集は、「井伊直弼公生誕200年祭」の内容と直弼の魅力を紹介いたします。

問い合わせ先 函観光企画課 ☎30・6120番、FAX 22・1398番

▼埋木舎(尾末町)



井伊直弼画像(清涼寺所蔵) ▼

直弼の生涯

井伊家11代直中の14男として生まれた直弼は、兄の死など、さまざまな巡り合わせにより、36歳で彦根藩主となりました。その8年後の安政5年(1858)に、江戸幕府の最高職である大老に就任します。アメリカとの外交問題、將軍の後継者争いという難問を解決する切り札として、將軍徳川家定に登用されたのです。
大老就任後の直弼は、これらの課題解決に取り組み、日米修好通商条約を締結します。しかし、幕府の方針に反対する朝廷や水戸藩などが幕府政治を批判する行動に出ると、安政の大獄と呼ばれる反対派への処罰を行いました。激しい政治抗争の末、安政7年(1860)3月3日、直弼は江戸城桜田門外で水戸浪士などにより暗殺され、46歳でその生涯を終えました。藩主となり政治の表舞台に登場してから10年後のことでした。

キーワードと彦根城博物館収蔵作品で見る直弼のころ

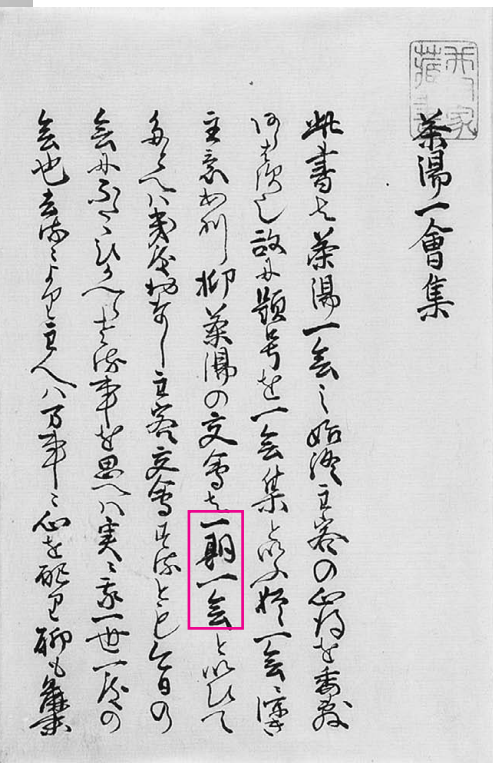
「埋木」の精神

直弼は、もともと井伊家を継ぐような立場ではありませんでした。世間から顧みられることのない自分の境遇を、地中に埋もれて見えなくなった木に例え、青年時代を過ごした屋敷を「埋木舎」と名付けました。埋木舎という名前には、この屋敷で埋もれ木のように暮らしていくことを覚悟しながらも、世の中の面倒事から離れ、文武の修養に励んでいこうとする直弼の強い意志が表れています。

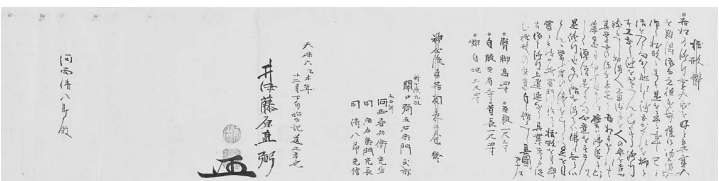
埋木舎での部屋住み時代、直弼は禅にはじまり、茶の湯や居合といった精神性の高い諸芸を深く追究しています。また、国学や和歌の研究にも励みました。いずれの分野でも、先人の文章を読み込み、思索を重ね、独自の考えを導き出しています。代表的なものが茶の湯で、石州流の一派を創設しました。藩主となつてからも研さんを積み、『茶湯一會集』などの著作を残しています。

曲物黒漆塗栗山桶水指

直弼が日光名産の曲物の桶を入手し、茶の湯の水を入れておく水指という器に仕立てた作品。直弼が、産地の栗山について詠んだ和歌が書かれています。
※9月18日(金)から展示



茶湯一會集の序文



神心流居相表之巻

直弼が研究の末にまとめた居合術の書物。居合の鍛錬を極めた直弼は、武術を超えた武士の心と身体のあるき方として居合をとらえ直し、その考えをまとめました。
※10月23日(金)から展示

「一期一会」

直弼は、茶の湯で最も大切なことは、主と客の心の交流だと考えていました。それを一言で表したのが、「一期一会(いちごいちえ)」という言葉です。この言葉には、一度の茶会での出会いは一生に一度だけのものだから、心を尽くして、出会いの時間を大切にしようという意味が込められています。

この考えは、千利休に由来するものですが、直弼が自らの茶の湯の集大成として執筆した茶書、『茶湯一會集』の序文に書かれたことで、広く世に知られる言葉になりました。

新しい直弼評価

彦根城博物館には、直弼自筆の書状や書跡、自作の道具など、その活動を直接示す資料がまとまって伝来しています。直弼は、これまで善悪さまざまな評価がなされてきましたが、当館ではこれらの資料から、その生涯や活動を読み直す活動を行っています。

当館では、7月から「シリーズ直弼のころ」と題する展覧会(詳細は4,5ページ)を企画しています。展覧会では、直弼の実像に迫り、そのころを解き明かします。

問い合わせ先 彦根城博物館 ☎22・6100番、FAX 22・6520番



イベントカレンダー



彦根城博物館 テーマ展・企画展など

7月	<p>10日 開幕式典</p> <p>天秤櫓特別展 いいね! 直弼展 (～9月27日(日))</p> <p>10日 開国記念館展示 NAOSUKE 直弼 なおすけ - 近現代の中の井伊直弼 -</p>	<p>10日 井伊直弼のことば - 手紙にあらわれた人柄 - (～8月18日(火))</p>
8月		<p>21日 忠義の人 遠城謙道 - 主君直弼への思いと禅画 - (～9月15日(火))</p>
9月	<p>18日 佐和口多聞櫓特別展 (～12月23日(水・祝))</p> <p>彦根城能舞台 ワークショップ 「能舞台の空間とは何か」 林望(国文学者)が案内する能のおもしろさ</p>	<p>18日 一期一会の世界 大名茶人井伊直弼のすべて (～10月20日(火))</p> <p>22日 第49回彦根城能</p>
10月	<p>12日 直弼絵本プロジェクト 「いいね! なおすけ」</p> <p>24日 大名茶会・花展・夜楽 (～10月25日(日))</p>	<p>23日 学びの人 井伊直弼 (～11月24日(火))</p>
11月	<p>29日 生誕記念イベント 「彦根城流鏑馬」</p>	<p>1日 錦秋狂言の集い</p> <p>27日 井伊直弼の甲冑と刀剣 (～12月23日(水・祝))</p>
12月	<p>23日 閉幕式典</p>	<p>その他にも多数のイベントを開催します。詳しくは公式WEBサイト (http://naosuke-200th.com) を確認してください。</p>

2000年祭開幕

開幕を彩るイベント



▲AUN J-CLASSIC ORCHESTRA (アウン ジェイ クラシック オーケストラ)

開幕式典
場所 彦根城博物館能舞台
井伊直弼公生誕2000年祭のオープニングとして開催する開幕式典では、和楽器のみで構成される音楽ユニット「AUN J-CLASSIC ORCHESTRA」記念コンサートを行います。伝統と革新を高いレベルで両立させたパフォーマンスをお楽しみください。



▲天秤櫓特別展イメージ図

天秤櫓特別展 「いいね! 直弼展」
彦根城内の重要文化財天秤櫓で、直弼の生涯や文化人としての魅力をパネルや3Dシアターなどで紹介する特別展を開催します。子どもから大人まで、皆さんで楽しめる展示です。



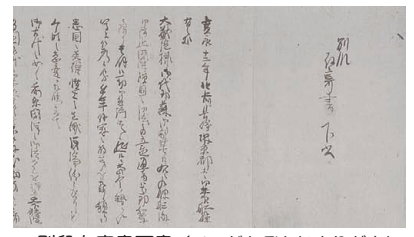
井伊直弼公生誕2000年祭

2015年7月10日～12月23日

直弼のころ

生誕2000年。全5回の展覧会から、その人物像を探ります。

テーマ展
井伊直弼のことば
手紙にあらわれた人柄



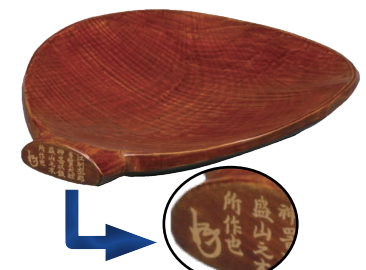
▲別段存寄書下書(べつだんぞんじよりがきしたぎ)(冒頭)

企画展
忠義の人 遠城謙道
主君直弼への思いと禅画



▶画賛 遠城謙道筆 個人蔵

特別展
一期一会の世界
大名茶人井伊直弼のすべて



▲多賀大社杓子形菓子器(たがたいしゃくしがたかき) 井伊直弼作

テーマ展
学びの人 井伊直弼

▶居合刀 井伊直弼所用

テーマ展
井伊直弼の甲冑と刀剣



▶朱塗紅糸威縫延腰取二枚胸具足(しゅうまうのへいしあおこしあいのせいのこころまがき) 井伊直弼所用

強い彦根へ

彦根市長 大久保貴

昨年、井伊家歴代の内、直弼公を含む6代の藩主のお墓がある東京世田谷の豪徳寺をお参りしたときのことです。墓前に向かうと、一人の若者が入れ替わりに帰って行きました。ご住職によると、直弼公の墓前にお参りをされる人が絶えることがないとのことでした。

また、彦根藩の飛び地であった栃木県佐野市の天応寺にも、直弼公を含む3代の藩主が祭られています。ご住職からは、歴代藩主の中でも特に直弼公は領民の信望厚く、今もなお住民の皆さんが親しみを持って語られているとお聞きしました。

安政の大獄で命を落とした彼の吉田松陰も、領主としての直弼公を賞賛していたそうです。

直弼公生誕2000年祭を通して、故郷の偉人を身近な手本として学び、市民の皆さんと共に強い彦根創りに邁進してまいります。

特集 直弼のころ 生誕2000年目の出会い



井伊直弼公生誕2000年祭公式ロゴマーク デザインコンセプト
井伊家の井桁紋の上に、直弼の花押(サイン)をデザインしました。この花押は、しなやかさと強さを兼ね備えた

「柳」の字を模しており、井桁の上に躍動感を持って大胆に重ねることで、激動の時代に立ち向かった直弼の強さと大きさを表現しています。

彦根愛知犬上地域 新ごみ処理施設の建設候補地の公募予告

彦根愛知犬上広域行政組合（彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）は、現在使用しているごみ処理施設が老朽化しているため、新しい処理施設の建設計画を進めています。その建設用地の公募は10月頃から始める予定です。

今後は、公開している「彦根愛知犬上地域ごみ処理施設建設候補地選定委員会」で、公募条件や方法を検討します。また、応募があった候補地は、同委員会で見解を集約しながら選定作業を進めていきます。

現在

彦根市	愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町
▶可燃ごみ処理施設 清掃センター(ごみ焼却場)	▶可燃ごみ処理施設 リバースセンター
▶粗大ごみ・資源ごみ等 清掃センター(粗大ごみ処理場資源化施設)	▶粗大ごみ・資源ごみ等 委託処理

新施設

彦根愛知犬上広域行政組合
▶熱エネルギー回収施設(ごみ焼却施設)
▶リサイクルセンター(※マテリアルリサイクル施設)

※資源ごみなどを再生利用する施設

新しいごみ処理施設の概要

高度な燃焼技術と徹底した排ガス処理などにより環境負荷の低減を図るだけでなく、熱エネルギー供給施設として、温水利用や発電施設として活用します。また、災害時には、防災の拠点施設となる頑丈で安全性に配慮した施設にします。

▶建設候補地域 彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町

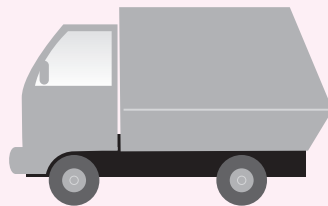
▶用地面積 おおむね4～5ヘクタール

▶対象 地元自治会、地権者など

▶募集期間 10月頃～10か月程度

▶地域振興策 候補地の「まちづくり支援」として、地域振興策、地域活性化事業を検討しています。

問い合わせ先 彦根愛知犬上広域行政組合（豊米のさと内）建設推進室（〒529-1161 犬上郡豊郷町四十九院1252） ☎ 35-0015、FAX35-4711



助成額 施設利用料・講座受講料の2分の1の額(助成限度額は年度あたり1人3千円)
※利用する年度内に申請してください。

対象施設
▼フィットウイール彦根(開出今町) ※スポーツ講座のみ
▼コパンスポーツクラブピバシテイ(竹ヶ鼻町)
▼エル・スポーツ彦根(長曾根南町)

申請方法 困介護福祉課または対象施設にある申請書に記入し、必要書類(利用料などの領収書、介護保険被保険者証)を添えて提出してください。

支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債

請求期限 平成30年4月2日

請求・問い合わせ先 困社会福祉課社会係 ☎ 23・9590番、FAX26・17688番

対象者
▼平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等救護法による弔慰金の受給権を取得した人
▼戦没者などの子
▼戦没者などの①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹※要件により対象の順が入替わりします。
▼それ以外の戦没者などの三親等内の親族(甥、姪など)
※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計を有していた人に限ります。

困 社会福祉課
戦後70年にあたり、戦没者などの尊い犠牲に改めて弔慰の意を表すために、遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給します。

提出・問い合わせ先 困介護福祉課 ☎ 23・9660番、FAX26・17688番

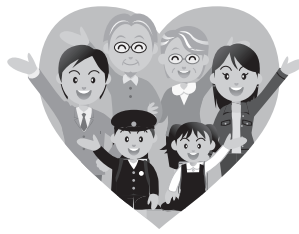
国民健康保険料・介護保険料の決定通知書を送ります

困 保険料課

6月15日(月)に、平成27年度の国民健康保険料、介護保険料の決定通知書および納付書を送ります。

国民健康保険料は世帯主に、介護保険料は各被保険者へ送付します。いずれの保険料も、4月から平成28年3月までの保険料を、6月から平成28年3月の間に合計10回に分割して納付していただきます(年金からの天引きの人は、年金が支給されるときに天引きされます)。

保険料は、事業を支える貴重な財源です。納付期限までに納めていただきますようお願いいたします(口座振替による支払い、年金からの天引きによる支払いをしている人には、納付書は送付しませんので、通知書で金額を確認ください)。



国民健康保険の保険料率などは、彦根市ホームページや「いきいき健康ひろば」6月15日号に掲載しますのでご覧ください。

※後期高齢者医療保険料の通知書は7月中旬に発送します。

問い合わせ先 困保険料課 ☎ 30・6145番、FAX21・2200番

木造住宅などの耐震化を支援しています

困 建築指導課

木造住宅無料耐震診断

住まいの住宅の耐震性を耐震診断員が無料で診断します。また、診断の結果、倒壊の可能性が高いとされた場合、耐震改修を行う際の補強案の作成および概算費用の算出を行います。

対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅

募集棟数 30棟(先着順。現在受付中)

申込方法 困建築指導課にある耐震診断実施申込書に必要事項を書いて、建築年月日がわかる書類(確認申請書副本、固定資産税課税明細書の写しなど)を添えて窓口に出してください。なお、申



込書は、彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

既存住宅耐震改修工事の補助

建物の耐震改修工事を行うときに、その費用の一部を補助します。

対象 昭和56年5月31日以前に建てられた住宅で、耐震診断を受けた結果、倒壊する可能性が高いと診断された場合

また、建物全体を耐震改修する以外に、次の場合も対象になります。
▼1階部分のみ耐震補強工事をする場合
▼1階に、建物が倒壊しても一時的に安全が確保できる耐震シエルターや耐震ベッドなどを設置する場合

条件など詳しくは、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

提出・問い合わせ先 困建築指導課 ☎ 30・6125番、FAX24・8517番

困 建築指導課

吹付けアスベストの調査費用を補助しています

建築物の柱や天井に左の写真のような吹付け材が使われている場合に、アスベストを含んでいるかどうかを調査する費用を補助しています。

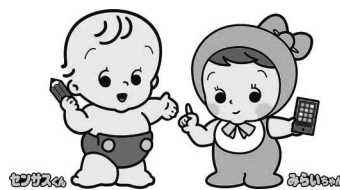
左の写真のような事例がありましたら、お問い合わせください。

問い合わせ先 困建築指導課 ☎ 30・6125番、FAX24・8517番



▶出所 国土交通省資料
「目で見るアスベスト建材レベル1」

国勢調査 2015



調査期日 10月1日

今年は国勢調査の年です。調査へのご理解とご回答をお願いします。

問い合わせ先 困企画課 ☎ 30-6101、FAX22-1398

福祉医療 (乳幼児以外) の 更新申請

6月30日(火)までに 手続きを

現在の福祉医療費受給券(乳幼児以外)、重度(心身障害老人等福祉助成券、または精神科通院医療費受給券は、8月1日(土)から新しいものになります。引き続き医療費の助成を受けるためには、更新の手続きが必要ですが、更新の流れを左図で示します。乳幼児で福祉医療費

受給券を受けている人は、今回の更新手続きは不要です。彦根市の医療費助成制度は、下表のとおりです。新たに該当すると思われる人はお問い合わせください。

問い合わせ先 困保年金課 ☎ 30・6136番、FAX 221398番

更新の流れ

困保年金課から6月初めに、手続きに必要な書類を郵送します

6月30日(火)までに更新申請書を提出してください

困保年金課が所得などの審査を行います

引き続き8月1日以降も該当する人には、7月24日(金)頃に受給券を郵送します

※更新申請書の提出がない場合は、新しい受給券などを受けていただくことができませんので、ご注意ください。
※審査の結果、前年所得が所得制限額を超過した場合は、受給券を送付しません。

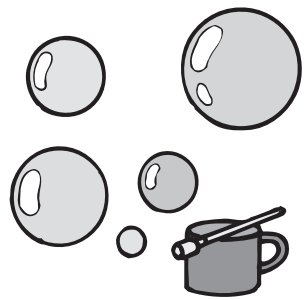
下記の対象に該当する人は、医療費の助成が受けられる場合があります

▶申請に必要なもの **健康保険証、印鑑** ※区分により追加書類などが必要です

区分	対象	追加書類など
乳 幼 児	0歳児から小学校入学前(6歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日まで)の乳幼児	
小 中 学 生 入 院 医 療 費 助 成	彦根市に住民登録があり、健康保険に加入している小・中学生(入院にかかる医療費のうち保険適用の自己負担分を償還払いで助成します)	通帳、領収書
重 度 心 身 障 害 者	身体障害者手帳(1~3級)または療育手帳(A1、A2)を持つ人	身体障害者手帳または療育手帳
重 度 精 神 障 害 者 通 院 医 療 費 助 成	精神障害者保健福祉手帳(1級、2級)を持ち、精神障害者通院医療費公費負担の適用を受けている人※精神障害治療にかかる通院医療のみ対象	精神障害者保健福祉手帳 自立支援医療受給者証(精神通院医療)
ひ と り 親 家 庭	母子・父子家庭で、18歳未満の児童(18歳の誕生日の前日以後における最初の3月31日までの人)を扶養している母または父と児童	児童扶養手当認定通知書など
ひ と り 暮 ら し 寡 婦 (65歳未満)	かつて母子家庭の母に該当していた人で、ひとり暮らしの状態がおおむね1年以上継続しており、今後も継続すると見込まれる人	ひとり暮らし寡婦申立書など
65~74歳	重 度 心 身 障 害 者	身体障害者手帳(4級)または療育手帳(B1)を持つ人
低 所 得 者	市民税を課せられている人がいない世帯に属し、扶養者も非課税の人	

ご注意ください!

▶彦根市の医療費助成制度には、所得制限があります。本人、配偶者、扶養義務者(保険の扶養義務者、税の扶養義務者、同一住所の最多所得者)の所得が把握できない場合は、前住所地などでの課税証明書(所得額の分かるもの)が必要です。
▶福祉医療の区分や本人・配偶者・扶養義務者の所得状況などにより、自己負担金が生じる場合があります。



福祉有償運送の登録にかかるとの申請のご案内

困 障 害 福 祉 課

NPO法人などが、営利を目的としない範囲で、外出時に支援が必要な要介護認定者や身体障害者などを車を使って、有償で移送することができず。このサービス(福祉有償運送)を提供する場合には、道路運送法に基づき、運輸支局への登録が必要です。

登録には、彦根市福祉有償運送運営協議会の合意が必要です。福祉有償運送のサービスをを行うとする団体は、期日までに必要書類を提出してください。

提出期限 6月26日(金) 午後5時15分

労働保険の年度更新手続きは7月10日(金)まで

滋 賀 労 働 局

労働保険(労災保険・雇用保険)の年度更新手続きは、平成27年度の確定保険料と平成27年度の概算保険料・一般拠出金(石綿健康被害救済法)を、自主的に申告・納付していただく重要な手続きです。

最寄りの金融機関、労働基準監督署、公共職業安定所、社会保険・労働保険徴収事務センター(年金事務所内)または滋賀労働局労働保険徴収室で早めに済ませてください。

※公共職業安定所、社会保険・労働保険徴収事務センターでは、労働保険料などの納付はできません。口座振替の事業所は、申告書を金融



機関に提出することができます。また、滋賀労働局労働保険徴収室に郵送していただけます。

※平成27年度は、労災保険料率および労務費率が改定されました。

※県内各地で年度更新申告書の受付、相談会を開催します。日程などはお問い合わせください。

問い合わせ先 滋賀労働局労働保険徴収室 ☎ 077-50216520番、彦根労働基準監督署 ☎ 22-0654番、滋賀労働局ホームページ <http://shiga-roudoukyoku.jstie.mhw.go.jp/>

意見公募手続制度

ご意見を待ちます

彦根市地場産業活性化基本方針および行動計画

内容 地場産業の活性化と将来の発展を見据えた、基本方針および行動計画の素案を策定しました。基本方針では、人材の確保と育成、営業戦略と販路拡大、ブランド力の強化、海外展開の4つの切り口を設定して目指す方向性を示しています。行動計画では、その方向性に地域活性化や地方創生の視点を加えて、具体的に取組む内容を定めています。

素案の公開場所

振興課(市役所3階)、情報公開コーナー(市役所1階)、支所、各出張所、彦根市ホームページ

素案の公開期間

6月1日(月)~7月1日(水)

意見の提出期間

6月1日(月)~7月1日(水)(必着)

郵送、FAX、Eメールで提出してください。
※意見の提出用紙は、各公開場所にあります。またホームページから様式をダウンロードできます。
提出・問い合わせ先 地域経済振興課 (〒522-8501 元町4-2) ☎ 30-6119番、FAX 24-9676番、Eメール shoka@na.city.hikone.shiga.jp

お寄せいただいた意見などは、意見に対する彦根市の考え方とともに整理したうえで、彦根市ホームページなどで公表します。
お寄せいただいた意見に対して、個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

梅雨入り前に
星空教室

〈内容〉初夏の夜空を探索しませんか。子どもセンターで星空を案内します。〈日時〉6月5日(金) 午後7時30分〜同9時30分 ※悪天候などの場合は、中止になりますので、午後4時に開催の有無を確認してお越しください。〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉天文に興味のある人 〈費用〉小学生以上1人300円 〈問い合わせ先〉子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番 ※当日開始時間までに、直接子どもセンターにお越しください。



集まれ
天文クラブ員

〈内容〉平成27年度の天文クラブ員を募集します。晴天時は天体観測を中心に、その他室内講座を実施します。〈開催日〉毎月1回開催します。①6月12日②7月17日③8月28

かわいいH10マークシート
「夢畑」出店者

〈日時〉7月5日(日)午前10時〜午後2時(雨天時は中止する場合があります) 〈場所〉彦根城大手前公園(金亀町) 〈出店料〉1ブース5000円 〈申込期限〉6月24日(水) (必着) 〈申込・問い合わせ先〉 困生活環境課 ☎1522・8500 元町4-2 ☎30・6116番、FAX27・0395番 ※往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号④出店品目⑤人数⑥搬入に使用する車両ナンバー⑦の出店希望日を、返信の表面に①住所②氏名をそれぞれ書いて申し込んでください。



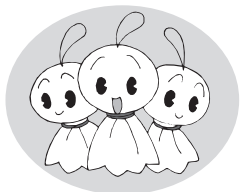
日本語指導ボランティア
体験会

〈内容〉外国人(日本語を母語としない)に日本語を教える体験や交流をしましょう。〈日

日④9月18日⑤10月16日⑥11月20日⑦12月18日⑧1月15日⑨2月19日⑩3月18日 ※いずれも金曜日。〈時間〉①〜④午後7時30分〜同9時30分⑤〜⑨午後7時〜同9時⑩午後7時〜翌午前7時(仮泊) 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 〈対象〉小学4〜6年生 〈費用〉年会費1人3,500円 ※初回に徴収します。〈定員〉15人(先着順) 〈申込開始日〉6月1日(月) 〈その他〉雨天実施。⑩の仮泊は保護者同伴。途中まで帰宅可能。〈申込・問い合わせ先〉子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番 ※電話、または直接窓口で申し込んでください。

木のおもちゃを作ろう

〈内容〉木が持つ温もりや安らぎを感じながら、引っ張るとひょこひょこ動くおもちゃを作ります。〈日時〉6月14日(日) 午後1時30分〜同3時 〈場所〉子どもセンター(日夏町) 多目的室 〈対象〉小学生(小学3年生以下は、保護者同伴) 〈定員〉16人(先着順) 〈費用〉300円 〈申込開始日〉6月6日(土) 午前8時30分〜 〈持ち物〉筆記用具、木くずが付



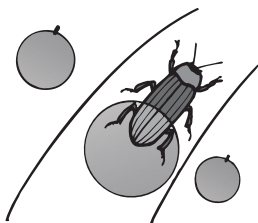
時〈6月6日・同13日(全2回) いずれも土曜日の午後2時〜同4時 〈場所〉中地区公民館(大藪町) 〈対象〉18歳以上(高校生は除く) ※特別な資格や免許は必要ありません。〈費用〉無料 〈申込期限〉6月5日(金) 〈申込・問い合わせ先〉ひこね国際交流会VOCIE事務局(苗村さん) ☎090・7111・85250番 Eメール khonae7@gmail.com

多文化交流教室(初級)

〈内容〉あいさつなどの簡単なポルトガル語を学びながらブラジルの文化や習慣に触れて、多文化共生の理解を深めます。〈日時〉6月16日、同23日、同30日、7月7日、同14日(全5回) いずれも火曜日の午後6時30分〜同8時 〈場

きにくい服装) 〈申込・問い合わせ先〉子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

ホタルの観察会



〈内容〉ホタルの生態などの説明を聞いた後、屋外でホタルを観察します。〈日時〉6月6日(土) 午後7時〜同9時 〈場所〉南地区公民館(甘品町、日夏町) ※南地区公民館に集合してください。〈定員〉30人 〈費用〉100円 ※小学生未満は無料 〈申込期間〉6月1日(月)〜同5日(金) 〈その他〉動きやすい服装でお越しください。天候により、屋外観察を中止することがあります。 〈申込・問い合わせ先〉「快適環境づくりをすすめる会」事務局(困生活環境課内) ☎30・6116番、FAX27・0395番

所) 大学サテライト・プラザ彦根(アル・プラザ彦根6階 大東町) 〈対象〉市内に在住・在勤・在学中、ポルトガル語を初めて学ぶ人やブラジルの文化を学びたい人 〈定員〉20人(先着順) 〈費用〉千円 〈申込期限〉6月15日(月) 〈講師〉ナタリヤ・アブレウ(彦根市国際交流員) 〈申込・問い合わせ先〉 困人権政策課 ☎30・6113番、FAX24・8577番

公開講演会
井伊家の歴史あれこれ

〈内容〉井伊家の代表的な当主を解説します。戦国時代の女性の当主・直虎も取り上げます。〈日時〉6月20日(土) 午前10時〜正午 〈場所〉困男女共同参画センター「ウイズ」会議室(平田町) 〈対象〉市内在住・在勤・在学の人 〈定員〉50人(先着順) 〈費用〉300円 〈託児〉0歳〜就学前 ※1人1回300円、要予約 〈申込期間〉6月1日(月)〜同19日(金) 〈申込・問い合わせ先〉 困男女共同参画センター「ウイズ」 ☎24・3529番 (FAX共用) ※電話、FAXまたは直接窓口で申し込んでください。

植物・昆虫採集と
標本作り体験教室

〈内容〉植物や昆虫を採集して、それぞれの標本を作ります。〈日時〉6月20日(土) 午前9時〜正午 ※午前8時30分までに千鳥が丘公園(山之脇町) 駐車場に集合してください。〈場所〉雨壺山(山之脇町) 〈定員〉40人 〈費用〉100円 ※小学生未満は無料 〈申込期間〉6月1日(月)〜同12日(金) 〈持ち物〉筆記用具、捕虫網、虫かご、古新聞、ダンボール2枚、油性ペン、自転車の荷台用ゴムひも、剪定ばさみ、水筒、虫除けスプレー 〈その他〉虫に刺されにくい服装(長袖長ズボンなど)でお越しください。 〈申込・問い合わせ先〉「快適環境づくりをすすめる会」事務局(困生活環境課内) ☎30・6116番、FAX27・0395番



女性チャレンジ支援セミナー
「わたしを愛する魔法の1歩」

〈内容〉カラーコーディネートや野菜を使ったスイーツづくりの体験などを専門家から学び、なりたい自分を目指す講座です。〈日時〉①7月2日、②同9日、③同16日、④同23日(いずれも木曜日 午後1時30分〜同3時30分) 〈場所〉 困男女共同参画センター「ウイズ」(平田町) 会議室・調理実習室 〈対象〉 市内在住・在勤・在学

梅干しづくり体験



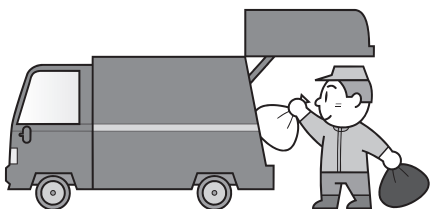
〈内容〉地域で採れた食材の加工を体験し、地産地消や伝統食を若い世代に伝えるため、梅干しづくり体験を2回コースで行います。〈日時〉①塩漬 6月27日(土)、②赤じそ漬 7月4日(土) ①・②いずれも午前10時〜午後0時30分 〈場所〉グリーンピアひこね(清崎町) 〈定員〉20組(先着順) ※初心者、親子の参加を歓迎します。〈対象〉市内に在住・在勤・在学の人で、①②両日参加できる人 〈申込期間〉6月1日(月)〜同10日(水) 〈参加費〉1組2千円 〈持ち物〉エプロン・三角巾 〈申込・問い合わせ先〉グリーンピアひこね ☎25・3909番、FAX25・3972番 ※電話か、①申込者氏名②住所③電話番号④参加人数(大人と子ども)の内訳を書いて、FAXで申し込んでください。

の女性※全ての講座を受講できる人。〈定員〉20人(先着順) 〈受講料〉1,700円(材料費含む) 〈託児〉0歳〜就学前 ※1人1回300円 要予約 〈申込開始日〉6月1日(月) 午前9時 〈持ち物〉筆記用具 ※9日はエプロン・三角巾、ふきん2枚 〈申込・問い合わせ先〉 困男女共同参画センター「ウイズ」 ☎24・3529番 (FAX共用) ※電話、FAXまたは直接窓口で申し込んでください。

清掃センター臨時職員の募集

募集職種	業務内容	申込期限	試験日
清掃作業員(短期) 1人	ごみ、古紙、衣類などの収集作業	6月23日(火)	6月24日(水)
計量受付 1人	ごみの搬入車両の計量受付、集計業務	7月7日(火)	7月8日(水)

詳しくは彦根公共職業安定所の「求人票」をご確認ください。
申込先 彦根公共職業安定所 ☎22-2500
問い合わせ先 清掃センター ☎22-2734、FAX24-7787



七曲り村岸家庭園
庭園管理実践講座
③回シリーズ

〔内容〕庭園の統一した剪定技術技能を習得していただきます。初回は講座ガイダンスのほかに、庭園除草、剪定技術技能と庭園管理の基礎研修です。〔日時〕6月7日(日)午後1時～同4時 〔場所〕村

岸家庭園(沼波町) 〔対象〕庭園に興味がある初心者 〔定員〕20人(申込多数の場合は抽選) 〔費用〕無料 〔申込期間〕6月1日(月)～同4日(木) 〔講師〕仲隆裕さん(京都造形芸術大学教授) 〔申込・問い合わせ先〕いろは組 ☎22・6939 番 FAX26・5727番(川窪さん)、ホームページ <http://ihagumi.com> ※FAX、

市営住宅 入居者を募集します

募集する住宅
一般向け：肥田団地 1戸(单身可)
中藪団地 2戸(世帯)
芹川団地 1戸(世帯)
和田東団地 1戸(世帯)

申込書配布開始日 6月8日(月)
申込期間 6月15日(月)～同24日(水)
入居決定の時期 7月下旬頃
入居できる時期 8月中旬以降
申込・問い合わせ先 市建築住宅課
☎30-6123、FAX22-1398



※本人または同居(同居予定を含む)の家族が、市建築住宅課(市役所2階)に申込書などを提出してください。申し込みには条件がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。

またはホームページから①住所②氏名(複数の場合は全員)③連絡先(電話番号、FAX、Eメール)を書いて申し込んでください。

俳句入門講座

〔日時〕7月1日～11月18日の毎月第1・3水曜日(全10回) 午後1時30分～同3時30分 〔場所〕俳遊館(本町一丁目) 〔対象〕20歳以上で俳句の初心者 〔定員〕15人(先着順) 〔講師〕寺村滋さん(元俳遊館館長) 〔申込期間〕6月1日(月)～同20日(土) 〔費用〕無料 〔申込・問い合わせ先〕俳遊館 ☎22・6849番(受付時間は午前9時30分～午後5時、火曜日を除く)



彦根市多文化共生推進プラン策定委員会委員

〔趣旨〕国籍や民族などによる文化的違いや、多様な価値観を認め合うことができる社会を目指すために、プランを策定します。同プランの基本理

彦根市男女共同参画フォーラム実行委員

〔内容〕男女がともに輝く共同参画社会を目指すためのフォーラムの企画から運営を行う実行委員を募集します。 〔会議場所〕市男女共同参画センター「ウイズ」(平田町) 〔対象〕市内在住・在勤・在学の

〔同15日(月) 〔その他〕男女共同参画フォーラムの開催日時は、実行委員会が決定します。 〔申込・問い合わせ先〕市男女共同参画センター「ウイズ」 ☎FAX24・3529番 Eメール with_nikone@doe.on.ne.jp ※電話、FAX、Eメール、または直接窓口で申し込んでください。

市立病院懇談会委員

〔懇談会の趣旨〕彦根市立病院の今後のあり方を話し合い、委員からいただいた意見や提言を病院経営の参考にします。 〔懇談会の頻度〕年間3回程度 〔任期〕委嘱時～平成29年3月末 〔対象〕市内在住の18歳以上(高校生は除く) ※懇談会委員経験者は応募できません。 〔定員〕3人(申込者多数の場合は抽選) 〔募集期間〕6月1日(月)～6月19日(金) 〔申込・問い合わせ先〕市立病院 病院総務課(〒522-8539八坂町1-88) ☎22・6050番 内線3522番、FAX26・0754番 ※ほかがきに住所、氏名、性別、年齢、電話番号のほか「市立病院懇談会委員応募」と書いて郵送してください。

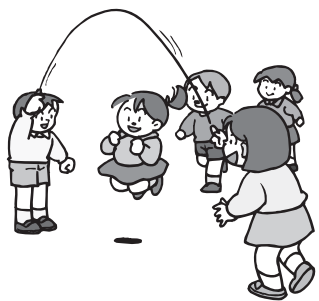
人権問題通信講座

〔内容〕在宅で人権問題について学習をしていただきます。毎月1冊のペースで送られてくるテキストを読んだ後、同封の用紙に感想、意見などを書いて送付してください。折り返し、運営委員から返事が送付され意見交換をします。 〔受講期間〕7月～平成28年1月 〔対象〕市内に在住・在学・在勤の人 〔定員〕70人程度(先着順) 〔費用〕無料 〔申込期限〕6月26日(金) 〔申込・問い合わせ先〕市教育委員会 人権教育課(〒522-0001尾末町1-38) ☎24・7976番 FAX23・9190番 ※電話かFAXで申し込んでください。

校は人権・福祉交流会館で開催 〔費用〕月～金曜日の利用は1万円、月～土曜日の利用は1万2千円 ※いずれも児童1人当たりの費用(学級費は含みません) 〔その他〕詳しくは、市教育委員会生涯学習課か各放課後児童クラブにお問い合わせください。 〔申込用紙配布・申込期間〕6月3日(水)～同17日(水) 〔申込・問い合わせ先〕市教育委員会生涯学習課 ☎24・7974番、FAX23・9190番 ※各放課後児童クラブにある「入会申込書」に必要事項を書いて「就労証明書」などの必要書類を添えて、各放課後児童クラブに申し込んでください。

夏休み期間中の放課後児童クラブ

〔対象〕働いているなどの理由で、昼間に保護者がいない小学生 ※小学校低学年を優先 定員を超えた場合、入会できない場合があります。 〔開設期間・時間〕7月21日(火)～8月27日(木)(日曜日、8月13日(木)～同15日(土)は休室) 午前8時～午後6時30分 〔場所〕各放課後児童クラブ ※河瀬小学



ナターリヤの部屋



第12回 「記念日」グローバル!?

今年の2月は、以前からとても楽しみにしていた日本のバレンタインデーを初めて体験することができました。その時期にお店に並んでいる豪華なチョコレートを見るだけでなく、「誰にチョコレートをあげようかな?」「今年、チョコレートをもらえるかな?」という若者の緊張感を観察することが私の楽しみでした。実は、ブラジルには、日本のバレンタインデーと似た「恋人の日」が6月12日にあるので、2月に行われるバレンタインデーはとても新鮮でした。

2月ではなくて、6月にバレンタインデーがあることを聞いて驚く人もいます。実は、日本と同じようにブラジルにも元々「恋人の日」の習慣はありませんでした。ロマンスのない話に感じられるかもしれませんが、欧米でバレンタインデーが行われると知ったあるブラジルの事業者が、6月の売上を増やすために「恋人の日」のキャンペーンを実施してから徐々に広まってきました。6月13日はカトリック教で結婚の聖人だと言わ

れている「聖アントニオ」の日であることから、「恋人の日」はその前日の12日に決まったそうです。

外国から伝わってきたバレンタインデーがいろいろな国で行われるようになったと考えると、私たちが思っている以上に現在の社会はグローバル化していると気づくのではないかと思います。それに、バレンタインデーという文化の由来が他の国から入ってきたものだとしても、それぞれの国でその文化が発展し、その国特有の形ができていることがわかります。そう考えると、新しい文化を取り入れることは怖いことではなく、むしろ興味深く、すてきなことだと思います。

バレンタインデーのほか、最近ではハロウィーンも日本のあちこちで祝われていますが、ブラジルでも、日本の「七夕祭り」や中国の「旧正月」などの外国の記念日を祝う地域があります。子どもの頃、私は日本に行くことは無理だと思っていたので、サン・パウロ市や自分の町で行われていた日本の祭りに参加するのをいつも楽しみにしていました。日本の祭りとは少し違っていたと思いますが、ブラジルの伝統的な文化やお祭りなどを大事にする経験ができたと同時に、外国の文化に触れることができた私は本当に恵まれていると思います。私を感じたように「外国の文化に触れてよかった」というような思いが日本中に広がればいいなと思います。

〔彦根市国際交流員 ナターリヤ〕



彦根市職員採用説明会

彦根市役所で働きたいと考えている人、公務員に興味のある人はご参加ください。会場で平成27年度彦根市職員採用試験の受験案内を配布し、市政運営方針や市役所の仕事内容、採用試験について説明します。
 ※個別相談の時間も設けますので、じっくりと話を聞いていただくこともできます。
 ※この説明会への参加の有無は、採用試験の合否には関係しません。

日時 6月14日(日) 午前の部▶10:00～12:30
 午後の部▶14:00～16:30

※午前の部、午後の部ともに同一内容ですが、土木技術、保育士・幼稚園教員については午前の部でのみ説明します。

場所 ビッグバン文教ビル(佐和町)5階コンベンションホール ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

内容 彦根市の概要説明、職務内容の紹介(職員の体験談)、採用試験についての説明、個別相談

対象 受験資格を満たし、平成27年度の彦根市職員採用試験の受験を検討している人

受験資格
 ▶事務、土木技術 昭和60年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人



◀ 昨年の採用説明会

▶**保育士・幼稚園教員** 昭和60年4月2日以降に生まれた人で、保育士および幼稚園教諭1種または2種の免許状を有する人(平成28年3月31日までに取得見込みの人を含む)

定員 午前、午後各100人(先着順)
申込方法 Eメールでのみ受け付けます(電話による申し込みはできません)。氏名、参加希望時間、受験予定職種、返信用メールアドレスを入力して saiyou@ma.city.hikone.shiga.jp (採用事務専用アドレス) に送信してください。折り返し受付票を送信します。

問い合わせ先 圃人事課人事研修係
 ☎30-6106、FAX22-1398

***** 市職員を募集します *****

試験区分	人員	職務内容	受験資格	受付期限・試験日など
上級一般事務	5人程度	一般行政事務	昭和60年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人	受付期限 6月22日(月)17:15 (土・日曜日は除く) ※郵送の場合は22日(月)の消印有効
上級土木技術	1人	土木に関する計画、設計、監督などの業務および関連する行政事務		
保育士・幼稚園教員	5人	保育業務および関連する行政事務	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和60年4月2日以降に生まれた人 ②保育士の登録をした人(登録見込みを含む) ③幼稚園教諭1種または2種の免許を有する人(取得見込みを含む)	試験日 7月26日(日)
言語聴覚士	1人	乳幼児および児童の言語検査や指導に関する業務および関連する行政事務	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和55年4月2日以降に生まれた人 ②言語聴覚士の資格を有する人	受験申込書などの配布場所、受験の申し込み、問い合わせ先 圃人事課(市役所4階) ☎30-6106 FAX22-1398

子どもフェスティバル 企画・運営メンバー

〔内容〕10月11日(日)に開催する「彦根市子どもフェスティバル」は、子どもが中心になってアイデアを出し合い、手作りで行うイベントです。この企画・運営を行う「ジュニアボランティア」と「子どもフェスティバル実行委員会委員」のメンバーを募集します。〔応募資格〕ジュニアボランティア市内の小学4年生～中学生で、月1～2回程度活動に出席できる人(当日のみの参加も可) 子どもフェスティバル実行委員会委員 月1回程度の会議に参加し、意欲を持って事業の企画・実施に取り組める人(原則として高校生以上) 〔費用〕無料 〔申込期間〕6月1日(月)～同8日(月) 〔申込・問い合わせ先〕圃子どもセンター ☎28・36645番、FAX28・36646番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。



舟橋聖一 顕彰文学賞



故舟橋聖一さん(上の写真)は、名作「花の生涯」で彦根の名を広く世に伝えたことから、昭和39年に名誉市民の称号が贈られました。舟橋さんが逝去された後、ご遺族からの寄付により基金を設置し、全国から募集した優れた文学作品に賞を贈っています。

第27回 青年文学賞

応募資格 昭和59年9月5日から平成9年9月6日まで生まれた人
募集作品 小説・随筆・戯曲・評論
 ※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。
 ※4000字詰め原稿用紙50枚以内(随筆は10枚以内でも応募できます。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください。)で縦書き
※自作未発表のもの
応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名(本名)④フリガナ⑤住所⑥性別⑦年齢⑧生年月日⑨電話番号を書いた別紙(様式は問いません。学生は、学校名と学年を書く)を添付してください ※今までに入賞(佳作は除く)

第30回 文学奨励賞

応募資格
 ▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重の各県に在住・在学する小・中学生
 ▼近畿2府4県と福井、岐阜、三重、石川、富山、愛知、静岡の各県に在住・在学する高校生
募集作品
 ▼小学生の部 作文
 ▼中学生の部 紀行文・作文

した部門での応募はできません。
賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞50万円、佳作(1人)には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞10万円をそれぞれ授与します。
応募締切 9月5日(土)(当日消印有効)

第27回青年文学賞、第30回文学奨励賞 共通事項

▼高校生の部 創作・随想・紀行文
 ※同一作品部門の応募は、1人1編に限ります。
 ※4000字詰め原稿用紙30枚以内(作文に限り小学生は30枚、中学生は5枚程度でも応募可能。ワープロ原稿による応募も可能。ワープロ原稿の場合は、A4サイズ横に、40字×25行で印字し、原稿用紙換算枚数を表記してください)で縦書き
 ※自作未発表のもの。ただし、平成23年4月1日以降に在籍している学校内の「文芸部誌」「生徒会誌」「学校新聞」「図書館報」などに発表された作品は応募できます。
応募方法 応募作品には、①部門②題名③氏名(本名)④フリガナ⑤住所⑥性別⑦年齢⑧電話番号⑨学校名⑩学年を書いた別紙(様式は問いません)をつけること
 ※郵送か、直接お持ちください。封筒の表に「舟橋聖一顕彰青年文学賞(または文学奨励賞 応募作品在中)」と書きしてください。
応募・問い合わせ先
 「舟橋聖一記念文庫」事務局 (〒522-0001 尾末町8-1) (市立図書館内) ☎22・0649番、FAX26・0300番

※今までに第1席に入賞した各部(小・中学生、高校生)での応募はできません。
賞 優秀作品には賞状と舟橋聖一色紙のほか、副賞として図書カード(小学生の部11席2万円、第2席1万円、第3席5千円、中学生の部11席3万円、第2席2万円、第3席1万円、高校生の部11席5万円、第2席3万円、第3席2万円相当)をそれぞれ授与します。

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 など
キリン滋賀 フェスティバル	6月7日(日) 10:00~16:00	キリン滋賀工場敷地内 (犬上郡多賀町)	市の観光情報ブースの出店のほか、学生によるステージでの出し物や、湖東エリアのご当地グルメの出店など盛りだくさんのイベントです。 キリンビール株式会社滋賀工場 ☎48-1211
介護家族のつどい 「ほっこり」	6月9日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換をしたりする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870
映画試写会 「僕がジョンと 呼ばれるまで」	6月10日(水) 14:00~16:00 19:00~21:00	ひこね市文化プラザ (野瀬町) エコーホール	アメリカの介護施設で行われた認知症学習療法のドキュメンタリー映画です。 定員:各346人(先着順) 申込方法:電話かメールで申し込んでください。 ホームスイートホーム本部(片山さん) ☎29-0318、 FAX20-6885、Eメール hoswhohonbu@homesweethome.jp
街中サロン	6月10日(水) 同27日(土) 10:00~15:00	川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしております。 NPO法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX26-1747
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 春の収穫祭	6月12日(金) 11:30~13:30	滋賀大学 (馬場一丁目) 生協前広場	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
彦根城博物館出張講座 「あなたの街の歴史探訪」 【第3回】	6月13日(土) 10:00~11:30	南地区公民館 (甘呂町)	「朝鮮人街道の歴史」「八坂・善敬寺の親鸞聖人絵伝」をテーマに、芸芸員が身近な地域の歴史や文化財を紹介します。 費用:100円(資料代) 定員:100人 彦根城博物館 ☎22-6100、FAX22-6520
彦根歴史的風致活用実行委員会 活動報告会	6月13日(土) 13:00~16:00	彦根城博物館 (金亀町) 講堂	歴史遺産を活用する取り組みを行っているNPO法人や市民団体の8団体による活動報告会です。 定員:100人(先着順) 彦根歴史的風致活用実行委員会(谷口さん) ☎090-2198-0329
ひこねエコマーケット 「夢畑」	6月14日(日) 10:00~14:00	大手前公園 (金亀町)	「リユース・リサイクル品」の中から、欲しいもの、掘り出し物を見つけてください。※雨天中止 ☎生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395
彦根市精神障害者家族会 「集まるう会」	6月16日(火) 13:30~16:00	障害者福祉センター (平田町)	精神障害者の家族が集まり、情報交換や学習会をします。 ☎障害福祉課 ☎27-9981、FAX26-1767
ひこねで朝市	6月21日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedeaichi55@gmail.com
元気21歩こう会	6月21日(日) 9:00~10:30	集合場所 河瀬地区公民館 (森堂町)	荒神山を眺めながら河瀬の町並みを散策しましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(☎健康推進課内) ☎080-2944-4281、FAX24-5870
福祉の職場 就職フェア	6月27日(土) 11:30~16:00	大津プリンスホテル (大津市におの浜4丁目)	滋賀県内で職員採用予定のある福祉施設が一堂に集まります。施設職員から直接、情報収集する場を提供することで、就職活動を支援します。 対象:福祉の職場での就職を希望されている人または関心のある人 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 介護・福祉人材センター ☎077-567-3925、FAX077-567-3928

..... < 広告欄 >

広報ひこねへの広告を募集しています

掲載料 1枠 3万円
 大きさ 縦 45.5mm
 横 86mm

申込締切 原則、発行日の1か月前
 ※詳しくはお問い合わせください。
 申込・問い合わせ先 〇秘書広報課 ☎30-6103、
 FAX22-1398

貴社の広告
を掲載して
みませんか

相続税・贈与税無料相談会
 6月18日(木)午後1時から開催
 随時電話予約受付中 お待ちしております
 (初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)

TKC全国会 大辻税理士法人
 担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】彦根市平田町410-6
 TEL 0749-23-6432 (夜間直通)
 E-mail info@ootuji.com
 http://www.ootuji.com/

入場無料
(呈茶は有料)

ひこね文化フェスタ2015

彦根文化連盟に加盟する文化団体が、一堂に会して活動を展示・発表します。彦根ならではの文化・芸術をご鑑賞ください。

問い合わせ先 〇教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

「第65回彦根市春の文化祭」協賛事業

【展示部門】

日時 6月5日(金)~7日(日) 9:30~17:00
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)メッセホール棟

展示団体 彦根山草会、彦根花道協会、悠弘流押し絵、彦根美術工芸協会、深雪アートフラワー、彦根文芸協会、ひこね演劇鑑賞会、彦根きりえ研究会、押花の会、一期一会の会、彦根洋画協会、みずえの会、東海総合美術家連盟彦根支部、彦根写真連盟、彦根書友会

※彦根茶道協会による呈茶席(6月5日(金)~7日(日) 10:00~16:00、有料 2階和室研修室)もあります。

【舞台部門】

日時 6月7日(日) 12:30~16:30
場所 ひこね市文化プラザ エコーホール

出演団体 筑前琵琶彦根旭城会、正派若柳流湖岸会、彦根日本舞踊グループ、詩舞道錦城流彦根支部、アイネ・クライネ・ローテ・ボーネ、詩吟朗詠錦城会彦根支部、津軽芸能楓雅 FUGA、都流彦根九重会、彦根三曲協会、淡海琴佑会

春の文化祭

主催 彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先 〇教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

【6月、7月の行事】

行 事	期 間	時 間	会 場	入場料
第20回紫陽花の会 水彩画展	6月5日(金)~7日(日)	9:30~17:00(7日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
第23回写友レンゲ写真展	6月11日(木)~14日(日)	9:30~17:00(14日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
淡海琴佑会 琴伝流大正琴淡海琴佑会第15回発表会	6月14日(日)	13:30~(13:00開場)	文化プラザ・エコーホール	無料
ひこね演劇鑑賞会 第85回例会 加藤健一事務所公演「(カ)の(カ)ベ」~フランス風~	6月16日(火)	18:30~(18:00開場)	文化プラザ・グランドホール	有料※
第67回青湖会 展	6月18日(木)~21日(日)	9:30~16:30(21日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
YOSAKOIソーラン日本海彦根三十五万石大会	6月20日(土)、21日(日)	13:00~(21日は9:00~)	駅前お城通り・ひこね市文化プラザ他	無料
グループ「鮎の会」 2015 Group Eri展(洋画展)	6月25日(木)~28日(日)	9:00~17:00(25日は13:00~17:00、28日は16:30まで)	市民会館・ギャラリー	無料
みずほ文化センター 幼児向け人形劇公演「マリアネットの小さな作品集」	6月27日(土)	14:00~(13:30開場)	みずほ文化センター・練習室	有料
彦根城博物館 彦根城表御殿 水無月狂言の集い	6月27日(土)	18:30~(18:00開場)	彦根城博物館・能舞台	有料
第16回ひこね第九オーケストラ サマーコンサート	6月28日(日)	14:00~(13:30開場)	文化プラザ・グランドホール	有料
第51回彦根市民文芸作品 表彰式・作品講評会	7月4日(土)	13:10~	文化プラザ・エコーホール	無料

※会員は無料、当日入会可(有料)

知って得する介護の知識

~転ばぬ先の杖~

リハビリの専門家から介護の知識や基本的な技術を学びます。体の動きを知って、要介護にならないために、体のケアや介護のポイントなど実技を交えて講義を行います。

実施日	場 所
6月25日(木)	東地区公民館 (大東町)
30日(火)	西地区公民館 (本町一丁目)
7月16日(木)	中地区公民館 (大藪町)
21日(火)	鳥居本地区公民館 (鳥居本町)
8月20日(木)	稲枝地区公民館 (本庄町)
25日(火)	河瀬地区公民館 (森堂町)
9月15日(火)	南地区公民館 (甘呂町)
17日(木)	旭森地区公民館 (正法寺町)

時間はいずれも10:00~11:30

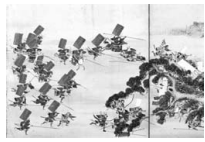
費用 無料
定員 各20人(先着順)
持ち物 タオル、水筒、筆記用具
申込期限 各開催日の前日まで
申込・問い合わせ先
 〇医療福祉推進課 ☎24-0828、FAX24-5870

6月1日(月)~7月7日(火)

大坂の陣400年「彦根藩士たちの大坂夏の陣」

大坂夏の陣で、井伊直孝率いる「井伊の赤備え」部隊の活躍は徳川方勝利の原動力となりました。今回「赤備え」を構成する彦根藩士達の姿を紹介します。

ギャラリートーク 6月6日(土)
11:00~11:30 14:00~14:30
※事前申込:不要 場所:展示室1



▲大坂夏の陣図(徳川会報部・部分)

特 集 展 示



▶二代直孝所用具足

-滋賀県指定有形文化財 指定記念-

6月1日(月)~7月7日(火)

彦根藩井伊家歴代の甲冑

彦根藩井伊家の軍装は、朱で統一した「井伊の赤備え」で広く知られています。初代直政に始まる歴代とその子弟の甲冑の数々を公開します。

ギャラリートーク 6月6日(土)
11:30~12:00、14:30~15:00
※事前申込:不要 場所:展示室2

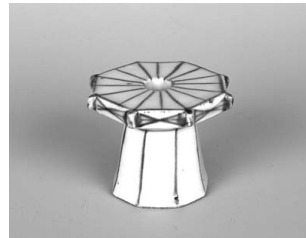
常 設 展 示 の 名 品

ほんものとの出会い

常設展示の名品

常設展示「ほんもの」との出会いでは、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまりを展示しています。

6月1日(月)~7月7日(火)
小染付車軸蓋置



蓋置(ふたおき)は茶道具の1つで、釜の蓋などをのせる道具です。

本作は、明代末期に中国で制作され、日本にもたらされた「古染付(こそめつけ)」の作品で、八角形の天板に脚が付いた独特の形から、車軸蓋置と呼ばれています。

文化プラザだより

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

6月30日(火) 昼公演14:00 夜公演18:00 グランドホール
宝塚歌劇星組全国ツアー公演

ミュージカル・ロマン『大海賊-復讐のカリブ海- 作・演出:中村暁
ロマンチック・レビュー『Amour それは...』作・演出:岡田敬二
指定 [発売中]残席わずか
一般 1・2階 S席 7,300円 2階 A席 5,500円
友の会・学生(大学生以下)・障害者・高齢者
1・2階 S席 6,570円 2階 A席 4,950円
※未就学児入場不可

注目のイベント 7月18日(土) 昼の部12:30 夜の部16:30
グランドホール

松竹大歌舞伎

◆演目
一. 河竹黙阿弥作 天衣紛上野初花『河内山』
二. 『藤娘』長唄離子連中
『芝翫奴』長唄離子連中
指定 [発売中]
一般 一等席 7,000円 二等席 5,000円 三等席 3,000円
友の会 一等席 6,500円 二等席 4,500円 三等席 2,500円
学生(大学生以下)・障害者・高齢者
一等席 6,700円 二等席 4,700円 三等席 2,700円
※未就学児入場不可

ひこね市文化プラザ 友の会会員募集中! 詳しくは☎26-8601へ
ひこね市文化プラザ サポートーズ(運営ボランティア)募集中!
6月の休館日 1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

ひこねフラッシュモブ 2015/ ダンスワークショップ
子どもも大人もどなたでも、集まり踊れば、心おどる、ひこねもおどる!!

《フラッシュモブ》
8月8日(土)1回目 17:00/2回目 18:00
場所 四番町スクエア(本町一丁目)
条件 ダンスワークショップ2回に参加 ゆかた持参

《ダンスワークショップ》
7月12日(日)、26日(日) いずれも 13:00~15:00
場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町)
定員 60人(先着順)[申込受付中]
費用 1,000円
※18歳未満は、参加に保護者の同意が必要。小学生以下は保護者と参加。
講師 北村 成美さん(ダンサー・振付家)

9月12日(土) 17:00 グランドホール
平原綾香 CONCERT TOUR 2015~Prayer~

「Jupiter」「おひさま~大切なあなたへ~」「明日」など、心を込めてお届けする珠玉のステージをお楽しみください!
指定 [6月6日(土)9:00~]
一般 6,800円 高齢者・障害者・学生(大学生以下) 6,500円
[発売中]
友の会 6,120円
※未就学児入場不可

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】
※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。
◎高齢者は65歳以上です。学生、高齢者、障害者はひこね市文化プラザチケットセンター窓口のみの販売となります。証明できるものをご本人が提示してください。

とよきの玉手箱

博物館からのメッセージ

八田金十郎、若江を駆ける ―大坂の陣と彦根藩士―

今年、慶長20年(1615)に起こった大坂夏の陣から400年に当たります。慶長19年の大坂冬の陣、そしてその翌年の夏の陣は、歴史の大きな転換点となった戦いです。大坂の陣において徳川家康が豊臣秀頼に勝利したことで、250年以上にわたる安定した時代が始まることとなります。また、大坂の陣で活躍した彦根藩が繁栄していく基礎ともなりました。今回取り上げる八田金十郎知当は、大坂夏の陣でめざましい武功をあげた人物です。

冬の陣には、井伊直孝(のち井伊家2代当主)が井伊家臣団を率い、徳川軍の有力部隊として参戦しました。慶長19年11月中旬、徳川の軍勢約20万人は、豊臣軍約10万人が籠城する大坂城を攻撃しますが、全面的な戦闘には至らず、12月20日、両陣営の合意により停戦となります。

夏の大坂の陣は、徳川軍と豊臣軍との最終決戦となりました。5月6日、井伊家部隊は若江(現・東大阪市)にお

いて、大坂方の木村重成部隊を撃破しました。この戦いは若江合戦と呼ばれています。この合戦で八田は一番鎧を入れ、敵方武將の山口左馬助らを討ち取る活躍を見せています。

享保年間(1716~1736)頃に成立した井伊家の家譜である「井伊年譜」によれば、八田が敵武將を討ち取った経過は次のように記されています。八田は敵部隊へ鎧で攻めかかろうとしたところに、木村重成の旗本である飯塚太郎左衛門の放った矢が、「左手の脇」に刺さってしまいました。しかし傷は浅かったものであったので物ともせず、飯塚を突き臥して首を取りました。その後、戦況は井伊家部隊に優勢となります。劣勢となった自軍を立て直そうとしていた敵武將の山口左馬助に、八田は脇目も振らず突きかかります。それに

対し、山口も鎧で応戦します。そんな中、敵方の歩兵が10人ほど八田に討ってかかりますが、八田の鎧に激しく叩かれ、それ以上進むことが出来ませんでした。山口は戦闘の疲れ

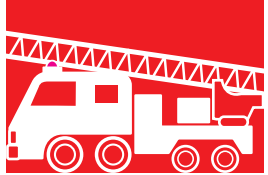
により次第に八田の鎧の勢いに圧倒されてゆき、それを見て山口の味方は一人二人と逃走していきます。そして遂に八田は山口を討ち取ったのです。

戦場で一番鎧を入れるということ、戦勝初期で状況の分からないまま敵部隊へ単身突入するということがあり、抜群の勇猛さを示すものでした。また、若江合戦で井伊家部隊は、敵將木村重成をはじめ、木村隊の有力武將である山口左馬助、佐久間蔵人、牟礼孫兵衛の4人を討ち取っています。八田は、この内の1人(山口)を討ち取っています。

このように獅子奮迅の活躍をした八田は、合戦後、徳川家康(一説には秀忠)から直接褒美として黄金と馬を下されています。徳川軍にとっても八田の活躍が非常に大きかったことが分かります。これに加え、井伊直孝からは領地300石を拝領しています。

大坂の陣での徳川方の勝利は、徳川幕府にとって、そして彦根藩に

▲井伊年譜(井伊家伝来典籍)の内、八田が敵方へ攻め込む場面



消防だより

彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427

■**給油時の注意事項**
 現在のガソリンスタンドは、多くのセルフ式の給油機が設置されて、誰でもガソリンなどの危険物を給油できるようになりました。給油

このような表示がある物は「コンロなどの火気の近くで使用したり、火気の近くに放置しないでください。」
 等級Ⅱ
 【例】火気厳禁 第一石油類 危険物」です。
 身の回りで使っている物に、次のような表示があれば、それは「危険物」です。

▼燃料タンクが満タンになれば自動的に給油が停止するので、それ以上の注ぎ足し給油はしない。
 ▼給油キャップの置き忘れに注意する。
 ▼ガソリンの携行について
 これから、地域の夏祭りなどで使用する発電機の燃料として、携行缶にガソリンを貯蔵することがあります。この場合、携行缶は消防法令に適合した金属製容器を使用して取り

▼「静電気除去シート」に触れてから給油キャップを開ける。
 ▼給油ノズルを止まるところまで差し込み、給油ノズルのレバーを止まるまで確実に引いて給油を行う。
 ▼給油の前にはエンジンを停止させて、車が動かないようサイドブレーキを使用する。
 ▼給油する自動車に適した油種を確認する。
 ▼給油の前にはエンジンを停止させて、車が動かないようサイドブレーキを使用する。
 ▼給油する自動車に適した油種を確認する。

事業所で自主保安体制の確立を呼びかけて、市民の皆さんに危険物に対する意識を高めてもらうことを目的に毎年実施しています。

6月7日(日)～同13日(土) 危険物安全週間 「無事故へと 気持ち集中 はっけよい」

「危険物」は、消防法で定められており、一般的に次のような危険性を持った物品のことを指します。
 ▼火災発生の危険性が大きい
 ▼火災拡大の危険性が大きい
 ▼消火の困難性が高い

が安全に行われるよう危険物取扱者がモニターなどにより十分に監視を行っています。給油の手順や機器類の取り扱いを誤ると、思わぬ事故が発生します。市民の皆さんは、十分注意して安全な給油を行いましょ。

講習のお知らせ 甲種防火管理新規講習 (前期)

日時 7月15日(水)、同16日(木)9:00～16:00
 場所 消防本部(西今町)
 定員 72人(先着順、消防本部管内在住者・在勤者を優先)
 受講料 5,340円(テキスト代を含む)
 申込期間 6月15日(月)～同19日(金)8:30～17:15
 申込・問い合わせ先 消防本部 予防課 ☎22-0332、FAX 22-9427

- ① ガソリンの噴出に注意
携行缶が暖められた状態でふたを開くと、缶の内部圧力が上昇しているためガソリンや燃えやすい蒸気が大量に吹き出す可能性があります。
- ② 直射日光の当たる場所や高温の場所を保管しない
日陰の風通しの良い場所にガソリン携行缶を置きましょう。
- ③ 周囲の安全を確認すること
ガソリン携行缶を取り扱う場合は周囲に火の気がないことを確認しましょう。
- ④ ふたを開ける前に発電機などのエンジンを停止すること
- ⑤ ふたを開ける前に空気抜きをすること



▲携行缶の取り扱いには十分に注意してください

直射日光や発電機の排気口などにより、ガソリン携行缶が暖められている場合は、ふたの開放だけでなく、空気抜きも厳禁です。すぐに携行缶を火の気や人がいない日陰でかつ風通しの良い場所に移動させてください。ガソリン温度が常温程度まで下がる6時間程度おいた後に、ゆっくりと空気抜きをすることが必要です。

消費生活相談窓口つうしん

第77回

アイドルやタレントがあなたに相談？ それは悪質な迷惑メールです

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

携帯電話に知らない相手からメールが届いた。内容を確認すると、「私は芸能関係の仕事をしています。某有名タレントがあなたに悩みを聞いて欲しいと言っています。ご連絡をお待ちしています」と書かれていた。どうして自分にこんなメールが届いたのか分らないが、本当の話だろうか。

アイドルやそのマネージャーだと偽ってメールを送りつけてきていますが、あやしいサイトへ誘導する悪質な迷惑メールだと思われま。有料出会い系サイトや有料SNSサイトに登録させられ、高額な料金の請求を受けるトラブルも発生しています。本当は誰からのメールかわかりませんので、早合点して返信しないようにしまし。

このような迷惑メールを受け取ってしまった時は、迷惑メールを開かないことや、書かれているURLをクリックしないこと、個人情報を入力しないようにすることです。

また、安易に自分のメールアドレスを公表しないことや、懸賞サイトや占いサイト、待ち受け画像等の無料ダウンロードなど、様々なサービスの無料提供サイトに不用意に登録しないこと。サイトの利用登録時にアドレスを入力させ、そのアドレスを収集する手口もあります。メールアドレスは、英字と数字を組み合わせ、さらに文字数も多くして、推測されにくいアドレスにすると、迷惑メールが届きにくくなるようです(ただし、アドレスを忘れないように注意が必要です)。

困った時やわからない時は、消費生活相談窓口にご相談ください。

彦根市消費生活相談窓口
 ☎30-6144番(午前9時～正午、午後1時～同4時15分)

ごみ分別講座 燃やすごみ・容器包装プラスチック編

皆さんから寄せられるごみ分別の疑問にお答えします。

問 揚げ物に使用した油は燃やすごみに出せばいいの？
 答 廃食用油は新聞紙などに染み込ませたり、油を固めて燃やすごみとして出すこともできますが、市では廃食用油の回収を行っています。回収した油はごみ収集車の燃料にするなど、リサイクルを行っています。ペットボトルなどに入れ、市役所などにある回収ボックスに容器ごと出してください。

問 容器包装プラスチックの汚れはどの程度落としたらいいの？
 答 容器包装プラスチックをリサイクルするために食品に由来するよごれは、残らないように落としてください。簡単に汚れの落ちない場合は、燃やすごみとして出してください。左の写真に示したように、食品トレーなどについていたシールは剥がさなくてもリサイクルの過程で処理することができます。



問 問い合わせ先 困生活環境課
 ☎30-6116番、FAX 27-03695番



健康だより

すくすく ベイビー



松岡 奏ちゃん
(平田町)



山野 蒼征ちゃん
(東沼波町)



奥川 蒼昊ちゃん
(日夏町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
“コンキー君”

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・
くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

不妊治療費の助成をおこなっています

特定不妊治療(体外受精・顕微受精)、人工授精で健康保険などの医療保険が適応されない治療費の一部を助成します。

■特定不妊治療費の助成

対象 (次の全てを満たす人)

- ▶治療中および申請時に市内に住所があり、法律上の婚姻をしている夫婦
- ▶「滋賀県不妊に悩む方への特定治療支援事業」の助成を受けている人
- ▶夫婦のいずれもが市税を滞納していない人

助成額・回数 不妊治療(保険外診療分)に要した費用から、滋賀県の助成金を差し引いた額を、市から助成します。ただし、1回の治療に対する助成額は5万円(※以下の治療方法のときは2万5千円)を限度とします。平成26年4月1日以降に新たに申請する人で、初めて助成を受けて治療を開始する妻の年齢が40歳未満の場合、通年助成回数は6回までです(年間助成回数と通算助成期間に制限はありません)。

上記にあてはまらない人は、1年度目は3回まで、2年度目以降は2回まで、通算10回まで助成します。助成期間は5年間とし、他市町村で助成を受けていた期間も合わせます。

※助成額2万5千円に該当する治療方法

- 以前に凍結した胚を解凍して胚移植を実施
- 採卵したが卵が得られない、または状態のよい卵が得られないため中止

申請期限 県の「滋賀県不妊に悩む方への特定治療支援事業」の決定日から3か月以内

■人工授精治療費の助成

対象 (次の全てを満たす人)

- ▶治療日および申請時に市内に住所があり、法律上の婚姻をしている夫婦
- ▶夫婦の前年所得の合計額が730万円未満である人
- ▶夫婦のいずれもが市税を滞納していない人

助成額 人工授精に要した自己負担の半額(千円未満は切り捨て)を助成します。助成期間は通算2年間とし、助成金額は通算5万円です。

申請期限 平成27年度におこなった治療分は、平成28年3月31日(木)まで(ただし、平成28年3月中にも治療する場合は同4月28日(木)まで)

申請と決定 健康推進課に申請してください。申請後、審査のうえ決定します。詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。お問い合せ先

健康推進課



..... < 広告欄 >

総合住宅リフォーム

住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外壁 塗装 月々 **5,000**円~ (ローン有)



【本社】彦根市和田町41-11
【支店】近江八幡市十王町339-6-102

☎ **0120-272-852**

三共は、京都サンガF.C.の
オフィシャルスポンサーです

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・
くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

健康だより



乳がん・子宮頸がん・大腸がん(医療機関検診)

大腸がん検診も500円で近くの医療機関で受診できるようになりました

■大腸がん検診【一部要予約】

対象 40歳以上の人(平成28年3月31日現在)
受付期間 6月1日(月)~11月30日(月)
受診方法 直接医療機関で受診してください。

■乳がん検診【要予約】

対象 40歳以上の人(平成28年3月31日現在)
受付期限 平成28年2月26日(金)
受診方法

- ①がん検診予約専用電話 **24-3719** へ電話
- ②受診券はがきが手元に届いたら、医療機関へ電話予約
- ③受診券はがき、検診料500円を持って受診

■子宮頸がん検診【一部要予約】

対象 20歳以上の人(平成28年3月31日現在)
受付期限 平成28年3月31日(木)
受診方法 直接医療機関で受診してください。

乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます。



市立病院 糖尿病教室(前期)

糖尿病について理解を深め、治療効果や予防意識を高めましょう。糖尿病の合併症や運動療法などを話します。

無料で受けられる血糖値測定コーナーもあります。

日時 6月12日(金) 13:30~16:30
場所 市立病院3階 講堂
講師 内科医師、外来看護師、管理栄養士、理学療法士

費用 無料

問い合わせ先 市立病院外来1ブロック☎22-6050(内線1302)(月~金曜日13:00~17:00)

※申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

栄養相談

☆夏バテ予防の食生活アドバイス☆

初夏の時期は大人も子どもも、食欲に影響が出やすい頃です。夏バテしない体づくりのために、家庭での食生活を見直しませんか。

日時 7月6日(月)9:00~、10:30~
(予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階
※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

市民公開講座

「緩和ケアってなあに？」

緩和ケアはどんなことをするのか、治療は可能なのかといった、緩和ケアに対する誤解や思い込みを取り除いて、安らぎと希望を持つことができる講座です。

日時 6月25日(木)14:00~15:00(受付13:30)
場所 市立病院3階 講堂

講師 緩和ケア科 黒丸尊治 医師
定員 60人

費用 無料
申込期間 6月1日(月)~24日(水)

問い合わせ先 市立病院がん相談支援センター公開講座担当係☎22-6050(内線1255) FAX22-6093 Eメール gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp

彦根薬剤師会

夜間・休日お薬相談窓口

夜間や休日に薬のことで困ったら相談ください。薬剤師が応じます。

22-7811

夜間(月~土曜日) 21:00~9:00
日曜日・祝日 9:00~翌9:00

2015
ひこねお城大使



渡邊あかねさん
(彦富町)



武田まりんさん
(芹川町)

武田さん 大好きな歴史深い彦根のまちをアピールさせていたため、笑顔で元気に務めています。

渡邊さん 市外から来ていた人にも第二の故郷と思っただけのよう創意工夫をしながら精進していきます。

2人には、これから1年間、彦根を代表して、他市との交流事業や各種行催事、また観光キャンペーンなどで活躍していただきます。

児童手当の現況届

児童手当を受給している人は、6月分以降の同手当を受給するために現況届の提出が必要です。対象者には6月初旬に現況届の用紙を郵送します。必要事項を書いて提出してください。

提出期限 6月30日(火)

- ▶公務員の人は勤務先での手続きになります。
- ▶申請期限を過ぎても提出できますが、手当の振り込みが遅れる場合があります。
- ▶単身赴任など子どもと別居している人や平成27年1月2日以降に彦根市に転入した人は、他に必要な提出書類があります。詳しくは郵送する現況届の案内用紙を確認してください。

提出場所 困保険年金課、支所・各出張所

※郵送で提出する場合は、同封の返送用封筒を利用してください。



子育て世帯臨時特例給付金

消費税率引上げの影響などを踏まえて、子育て世帯に対して臨時特例的に給付されるもので、対象児童1人につき3,000円が支給されます。

対象者 平成27年6月分の児童手当を受給する人

※児童手当現況届審査で、同手当が「特例給付」となった人は受給することができません。

申請用紙

▶同給付金の申請書は、郵送する児童手当の現況届(左記参照)と同じ用紙です。必要事項を書いて提出してください。

▶公務員の人の同給付金の申請書は勤務先から案内があります。提出先は困臨時給付金支給室(市役所3階)になります。

申請期間 6月1日(月)～9月1日(火) 8:30～17:15 (本庁のみ木曜日は19:00まで延長)

※困臨時給付金支給室は、土日も9:00～12:00まで開設しています。

問い合わせ先

▶現況届に関すること 困保険年金課 ☎ 30-6136、FAX22-1398

▶給付金に関すること 困臨時給付金支給室 ☎ 0120-1528-90 (フリーダイヤル)



一期一会

今に息づく井伊直弼の精神

「一期一会」は、本来茶の湯の世界の考えをあらわした言葉ですが、広く一般にも知られています。この四字熟語が世に浸透するきっかけとなったのが、井伊直弼の茶書『茶湯一会集』です。

同じ相手・同じ内容の茶会は二度とは来ないので、今の会を大切にしようという考えは、普段の暮らしにもつながるでしょう。日々接する人たちとの日常の交わりも大切に、感謝する気持ち、この「一期一会」の精神を私たちも大切にしたいものです。

表紙の写真

人口と世帯数

平成27年5月1日現在

人口	112,656人(+36)
男	55,610人(+32)
女	57,046人(+4)
世帯数	45,718世帯(+132)

()内は前月との比較